

2025年度 科学気球コミュニティー交流会 プログラム (3/24版)

開催日 : 2026年3月26日(木)、27日(金)
場所 : しいのき迎賓館 3F セミナールーム B
講演時間 招待 20分、一般 10分(含、質疑応答)

3月26日(木)

I. はじめに

13:00 ~ 13:50 「座長：斎藤 芳隆 (ISAS/JAXA)」

1. 開催のあいさつ [13:00-13:10]

名大 金田 英宏

II. 地球惑星物理学

2. 大気科学における気球観測 [13:10-13:30]

極地研 富川 喜弘

3. 科学気球が拓く成層圏エアロゾル研究の新展開 [13:30-13:40]

金沢大 松木 篤

4. 成層圏微生物採取実験 Biopause プロジェクトの紹介 [13:40-13:50]

千葉工大 大野 宗祐

13:50 ~ 14:20 「座長：富川 喜弘 (極地研)・大野 宗祐 (千葉工大)」

5. 地球惑星物理学では何をすべきか、必要な技術は何か [13:50-14:20]

14:20 ~ 14:30 休憩

14:30 ~ 15:20 「座長：水越 慧太 (東北大)」

III. 宇宙線物理学

6. 大気球実験で目指す宇宙高エネルギー現象の新探求 [14:30-14:50]

九大 六條 宏紀

7. MeV ガンマ線広域サーベイ観測計画：SMILE [14:50-15:00]

京大 高田 淳史

8. 小型気球を用いた次世代宇宙線観測実験 (リモート参加)[15:00-15:10]

ヴェルツブルグ大 岡 知彦

9. GRAMS 実験と気球観測プラットフォーム [15:10-15:20]

阪大 小高 裕和

15:20 ~ 15:30 休憩

15:30 ~ 16:50 「座長：高田 淳史 (京大)」

IV. 天文学

10. 天体観測と気球実験 [15:30-15:50] 広大 高橋 弘充
11. 狭視野 Si/CdTe コンプトン望遠鏡 miniSGD [15:50-16:00] 名大 中澤 知洋
12. 気球 VLBI 実験 [16:00-16:10] 国立天文台 河野 裕介
13. 気球 VLBI の Lessens Learned (リモート参加) [16:10-16:20] ISAS/JAXA 土居 明広
14. 日印共同気球実験による遠赤外線天文観測の現状と今後 [16:20-16:30] 名大 金田 英宏
15. 地球観測に向けたテラヘルツ放射計開発と気球実験の重要性 [16:30-16:40] JAXA 原田 昌朋
16. 太陽観測気球実験を踏まえて、今後の気球実験に必要なこと (リモート参加) [16:40-16:50] 国立天文台 勝川 行雄

16:50 ~ 17:00 休憩

17:00 ~ 18:00 「座長：六條 宏紀 (九大)・高橋 弘充 (広大)」

17. 宇宙線物理学、天文学では何をすべきか、必要な技術は何か [17:00-18:00]

3月27日(金)

9:20 ~ 11:00

「座長：丸 祐介 (ISAS/JAXA)」

V. 宇宙工学

18. 次世代再突入カプセル研究に向けた気球実験 [9:20-9:40]

ISAS/JAXA 高澤秀人

VI. 気球工学

19. 今、気球実験で何を実施するべきか：気球工学 [9:40-10:00]

ISAS/JAXA 水村 好貴

20. 気球搭載用姿勢制御システム (BACS) に関する研究 [10:00-10:10]

愛媛大 粟木 久光

21. 共通技術基盤を目指す気球姿勢運動データ蓄積の今後の展開 [10:10-10:20]

金沢大 莊司 泰弘

22. 気球で長時間飛翔実験ができる世界をつくりましょう [10:20-10:30]

ISAS/JAXA 斎藤 芳隆

23. Rockoon 方式による衛星軌道投入を目指した AstroX の技術開発状況 [10:30-10:40]

AstroX 庄山 直芳

24. 成層圏気球を利用した次世代人材を育てるハンズオンプログラム「そら LAB」 [10:40-10:50]

Gocco 森 誠之

10:50 ~ 11:00

休憩

11:00 ~ 12:00

「座長：高澤 秀人 (ISAS/JAXA)・水村 好貴 (ISAS/JAXA)」

25. 宇宙工学、気球工学では何をすべきか、必要な技術は何か [11:00-12:00]

12:00 ~ 13:30

昼食

13:30 ~ 17:00

「座長：金田 英宏 (名大)・福家 英之 (ISAS/JAXA)」

VII. 総合討論

26. 今後の気球実験をどう進めるか [13:30-17:00]